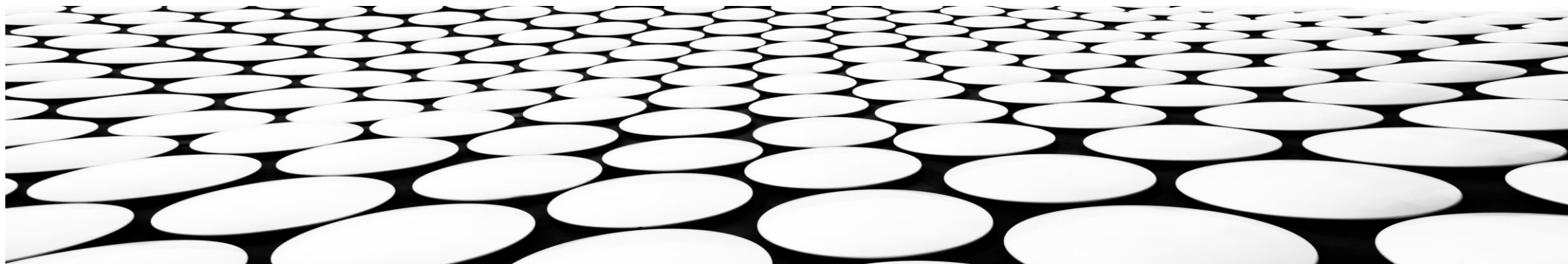

PPPoE / IPv4 から

IPoE / IPv4 over IPv6へ



遅いと感じている場合はスピードテストしてみましょう！

Google

google スピードテスト

すべて ニュース ショッピング 動画 画像 もっと見る 設定 ツール

約 5,230,000 件 (0.84 秒)

インターネット速度テスト

ご利用のインターネットの速度を 30 秒以内でテストします。この速度テストで通常転送するデータは **40 MB** 未満ですが、高速接続ではより多くのデータが転送されることがあります。

テストを実行するため、ユーザーは **Measurement Lab (M-Lab)** に接続されます。また、ユーザーの IP アドレスが共有され、**privacy policy**に従って処理されます。M-Lab でテストが実行され、インターネット リサーチ促進のためすべてのテスト結果が公開されます。公開される情報にはユーザーの IP アドレスとテスト結果が含まれますが、インターネット ユーザーに関するそれ以外の情報は一切公開されません。

詳細

速度テストを実行

インターネット速度テスト

572.1
メガビット/秒

ダウンロードをテストしています...

Mbps (ダウンロード) Mbps (アップロード)

キャンセル

インターネット速度テスト

549.3 Mbps (ダウンロード)	221.3 Mbps (アップロード)
-------------------------------	-------------------------------

レイテンシ: 4 ミリ秒
サーバー: Tokyo

インターネット速度は非常に高速です。

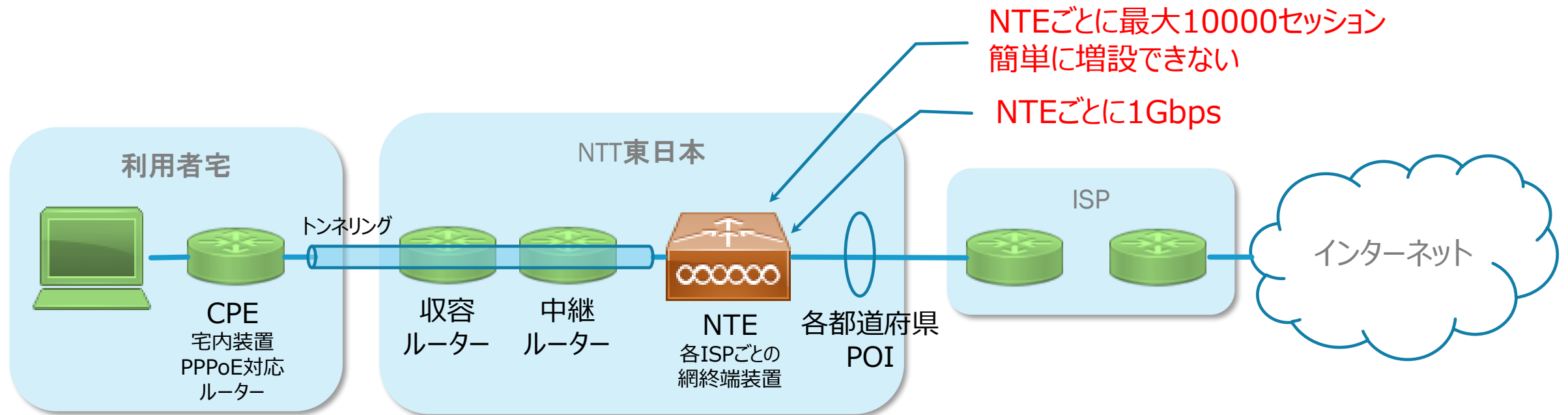
このインターネット接続では、同時に複数のデバイスでの HD 動画のストリーミング、ビデオ会議、ゲームを処理できます。

詳細 [再テスト](#)

フィードバック

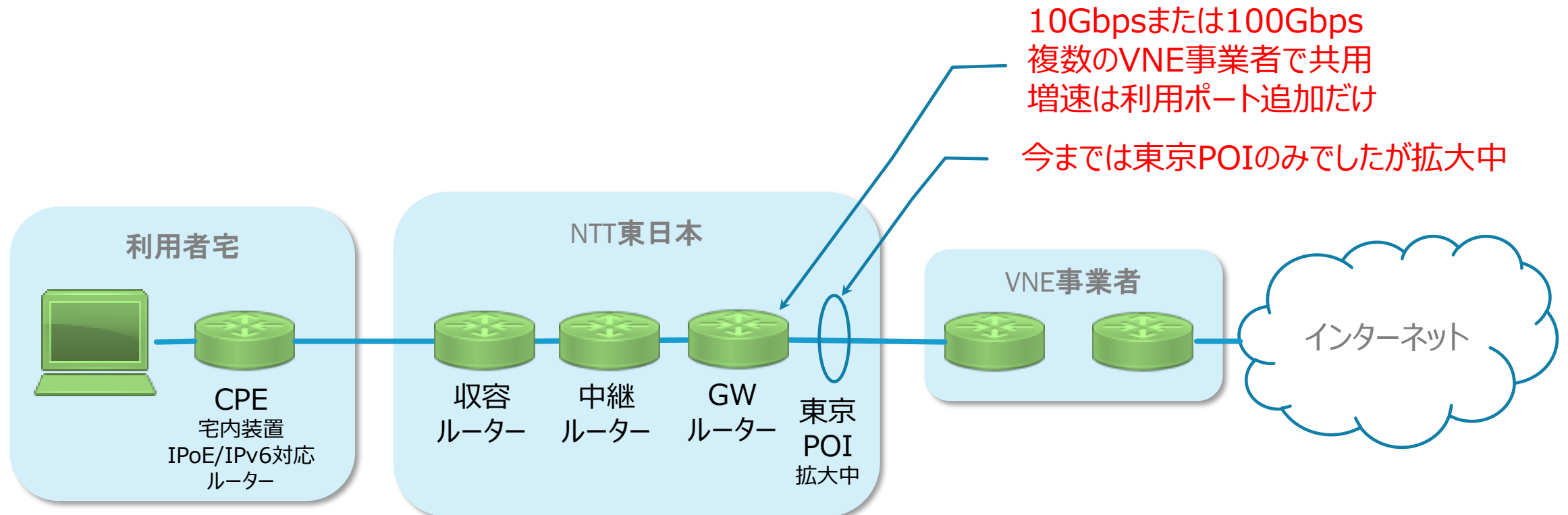
今までは回線を『電話』みたいに（ポイント・トゥ・ポイントで）扱っていました

各ISPごとのNTEが簡単に増設できなくてボトルネックになりがちです。
在宅勤務などで、以前より待たされたりスピードが遅くなったりしがちです。（数Mbps~数十Mbps）



これからはIPoE/IPv6で接続をしませんか？

IPoE/IPv6対応のルータを無料提供していて、IPoEネイティブかつIPv4 over IPv6で接続してくれるIPS/VNE事業者を選択します。



インターネットの進化

1969年、ARPANET（国防高等研究計画局）はコンピュータを相互に接続する実験としてスタートしました。

1980年、ARPANETはTCP/IPを標準（しかもオープンアーキテクチャ）として採用しました。

1983年、DNSに関するRFCが始まりました。

1984年、DARPAの資金援助で開発したBINDがBSD UNIXでリリースされます。

1985年、NSF（アメリカ科学財団）はDARPAの支援で5大学のコンピュータセンターを相互につなぐNSFNETを構築しました。

1993年、NSFNETバックボーンを商用ユーザに公開することになりました。

2000年、DSL接続でPPPoEで接続するISPが登場します。

2012年、IPoEで接続するISPが登場します。